

0. 策定／署名受付開始まで

| 年度 | 年 | 月 | 21世紀金融行動原則策定／署名受付開始に向けた動き | 国内外の動向 |
|-----------------------------|------|--|--|---|
| 1990s | | | | 1992.5 リオ・サミットに向けた UNEP 声明において銀行イニシアティブ（国連環境計画 金融イニシアティブ（UNEP FI）の始まり）が形成 |
| | | | | 1992.6 環境と開発に関する国際連合会議（リオ・サミット） |
| 2000 ～ 2008 | | | | 1997.12 UNFCCC COP3 京都議定書採択 |
| | | | | 2000.7 国連グローバル・コンパクト発足 |
| | | | | 2000.9 ミレニアム開発目標採択（2015年達成目標） |
| | | | | 2002.6 赤道原則（EPFI）披露／欧州主要銀行10行により採択 |
| | | | | 2002.8 持続可能な開発に関する世界首脳会議（Rio+10）（ヨハネスブルグ） |
| | | | | 2003.10 UNEP FI 円卓会議 東京（第8回会議） |
| | | | | 2005.2 京都議定書発効 |
| | | | | 2006.4 責任投資原則（PRI）公表 |
| | | | | 2008.9 リーマン・ブラザーズ・ホールディングス経営破綻 |
| | | | | 2007.11 IPCC 第4次評価統合報告書公表 |
| 2009.3 内閣府「社会的責任に関する円卓会議」発足 | | | | |
| 2009年度 （平成21年度） | 2009 | 7月 | 2009.7 環境大臣諮問→中央環境審議会「目指すべき環境と金融のあり方について」 | 2010.7 スチュワードシップ・コード（英国）策定・公表 2011.3 東日本大震災（2011.3.11） |
| 9月～ | | 2009.9～2010.6 環境と金融に関する専門委員会での検討（7回）→ 原則策定の提言 | | |
| 2010年度 （平成22年度） | 2010 | 6月 | 2010.9～2011.10 日本版環境金融行動原則起草委員会（起草委員会）（7回）・業務別WG（17回）→ 原則および業務別ガイドライン採択 | |
| 9月～ | | 2010.9～2011.10 日本版環境金融行動原則起草委員会（起草委員会）（7回）・業務別WG（17回）→ 原則および業務別ガイドライン採択 | | |
| 2011年度 （平成23年度） | 2011 | 10月 | 2011.10.6 環境省報道発表「持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則」のとりまとめについて | |
| | | 11月 | 2011.11.15 署名受付開始 | |

1. 21世紀金融行動原則10年間の活動

| 年度 | 年 | 21世紀金融行動原則 | WG活動 | 国内外の動向 |
|--------------------|------|---|--|---|
| 2011年度 （平成23年度） | 2011 | 10.4 原則/業務別ガイドライン採択 11.15 署名受付開始 | <ul style="list-style-type: none"> ・運営委員（第1期）選定 ・ガイドライン解説 ・取組紹介 | 6.19 持続可能な保険原則（PSI）公表（UNEP FI） 6.20～22 国連持続可能な開発会議（Rio+20）（リオデジャネイロ） 7.1 再生可能エネルギー固定価格買取制度開始 10.30 CDP2012 日本報告会（国連大学ウ・タント国際会議場） |
| | 2012 | 3.13 第1回定時総会・シンポジウム | | |
| 2012年度 （平成24年度） | 2012 | 5.11 ・業務別WG座長委嘱（運用、保険、預貸WG） ・テーマ別WG：設置条件確認 | 2012年度WG活動 運用WG：活動なし 保険WG ・第1回（10/3）：持続可能な開発と金融・保険～Rio+20での世界の動向～/PSI ・第2回（1/30）：企業と生物多様性 預貸WG ・3回開催： UNEP FI 共催WS 融資判断における環境・社会リスク分析 東京（11/7）、福岡（2/8）、仙台（2/15） 環境不動産WG ・準備会議（8/28） ・第1回（10/30）：認証/指標、業種業態の違いによる環境不動産との関わり ・第2回（2/6）：用途変更による不動産の有効活用、改修資金のファイナンス | |
| | | 7.24 ・環境不動産WG設置・座長委嘱 ・ 優良事例共有について議論 （クライテリア委員会） | | |
| | | 9.24 ・グッドプラクティス（優良事例）+きらりと光る事例 応募要項策定（業務3部門、ただし預貸部門は4分割） 9.25～10.31・第1回グッドプラクティス募集 11月下旬～12月下旬 ・第1回グッドプラクティス投票 | | |
| | | 1.29 第1回グッドプラクティス投票結果報告/選定 （クライテリア委員会） | | |
| 2013年度 （平成25年度） | 2013 | 3.13 第2回定時総会・シンポジウム | 2013年度WG活動 運用WG ・第1回（7.8）：統合報告（SIF-Japan主催） ・第2回（1.17）：個人投資家の心をつかむESG投資商品（JSIF共催） 保険WG ・第1回（10.25）：グローバル視点での保険業界関連サステナビリティ領域の展開（日英同通） ・第2回（2.19）：金融機関のESG情報開示/CSRレポート最新動向 預貸WG ・第1回（8.26）：環境不動産形成/公共施設マネジメント/再エネ分野での金融機関役割 ・再エネ分野における金融機関の役割（3回開催）長野（10.15）、鹿児島（11.6）、滋賀（1.23） 環境不動産WG ・第1回（8.26）：責任ある不動産投資（RPI）/環境不動産普及促進機構/流山市「小規模バルクESCO事業」/エリア・リノベーション評価ツール ・第2回（2.3）：公共施設マネジメント/インフラ投資（PRI共催） 地域支援WG ・第1回（9.2）：少子高齢化 ・第2回（12.6）：地域包括ケアシステム構築 ・第3回（1.31）：社会保障改革と介護 ・第4回（2.21）：地域支援WG/第1～3回ポイント/金融機関の取組・課題・可能性/次年度の活動 | |
| | | 4.24 ・地域支援WG設置・座長委嘱 | | |
| | 2014 | 9月中旬～11.8 第2回グッドプラクティス募集 12月上旬 | | |
| | | ～1.9 第2回グッドプラクティス投票 1.28 第2回グッドプラクティス投票結果報告/選定 （クライテリア委員会） 3.7 第3回定時総会・シンポジウム | | |

・活動報告
・第1回グッドプラクティス報告

・運営委員（第2期）選任
・活動報告
・第2回グッドプラクティス報告

| | | | |
|--------------------|---|--|---|
| 2014年度 (平成26年度) | 5.9 活動の広報・普及のためWEBサイト(環境省)改良・ロゴマーク作成実施決定、署名関連書式の簡略化(署名/撤回)・新規制定(名称変更/失効) | 2014年度WG活動 運用WG ・第1回(6.9):WG中長期目標/活動イメージ(WG内) ・第2回(9.11):日本版ステewardシップ・コード ・第3回(1.21):Creating Shared Value(CSV) 保険WG ・第1回(11.18):気候変動レジリエンス/PSIレジリエンスプロジェクト/地域レジリエンスでの金融機関 ・第2回(1.26):生命保険会社取組(生命保険会社/生命保険協会)/金融機関取組における可能性の模索 預貸WG ・再エネ事業 事例/グリーンファンド/手引き・リスク(風力・小水力発電事業)等(3回開催)富山(10.16)、三重(11.14)、岡山(2.6) ・第3回(12.16):赤道原則/グリーンファンド/手引き(風力・小水力発電事業)/環境省施策紹介等 環境不動産WG ・第1回(12.3):既存ビルの環境性能評価等 ・第2回(2.27):少子・高齢化問題/公共施設マネジメント(地域支援WG(第4回)と共催) 地域支援WG ・第1回(6.23):地域包括ケア/地域金融機関への示唆 ・第2回(9.25):地域包括ケア(視察:埼玉県幸手市) ・第3回(10.31):少子高齢化社会の課題/金融機関としてのアプローチの模索 ・第4回(2.27):少子・高齢化問題/公共施設マネジメント(環境不動産WG(第2回)と共催) | 9.11 金融庁「平成26事業年度 金融モニタリング基本方針」にて「顧客ニーズに応える経営」「事業性評価に基づく融資等」を重要ポイントに |
| | 7.8~8.29 所属WG再確認 10.30 <u>大臣表彰を見据えたグッドプラクティス実施</u> の議論 9.8~11.17 3回グッドプラクティス募集 12.10 ~1.16 第3回グッドプラクティス投票 2.3 ロゴマーク使用規程策定 <u>第3回グッドプラクティス決定</u> 自走化に向けた調整開始の認識共有 2.13 グッドプラクティス環境大臣賞選定委員会 3.11 <u>第4回定時総会</u> ・シンポジウム | | 11.2 IPCC第5次評価統合報告書公表 12.27 内閣府「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」「まち・ひと・しごと創生総合戦略」閣議決定 3.26 GPIF投資原則/行動規範制定(GPIF運営委員会) |
| 2015年度 (平成27年度) | 5.19 2017/4自走化を目指し2015年度は方向性を固め、2016年度に制度設計等を進めるための議論 | 2015年度WG活動 運用WG ・第1回(9.2):コーポレートガバナンス・コード ・第2回(12.7):企業と投資家(コーポレートガバナンス・コード×ステewardシップ・コードが背景) ・第3回(3.4):ESG投資における"E" 保険WG ・第1回(10.16):高齢化社会における金融機関の役割(地域支援WG(第2回)と共催) ・第2回(1.26):パリ協定と気候変動政策/気候変動リスクに対する保険業界の役割 預貸WG ・第1回(水俣市、10.29-30):水俣市の持続可能なまちづくり/環境を核とした地域経済活性化/手引き(小水力発電事業)/グリーンファンド、翌日視察 ・第2回(2.10):COP21(パリ協定)/約束草案と地方創生/グリーンファンド/森里川海プロジェクト 環境不動産WG ・第1回(10.9):コンパクトシティ(まちづくり) ・第2回(2.29):企業による街づくり(エリア)と気候変動(適応策)や制度面からみた事例・課題・展望、視察(二子玉川プロジェクト) 地域支援WG ・第1回(9.1):WG方針共有/成年後見制度/市民後見サポートセンターと西武信用金庫モデル/WG活動 ・第2回(10.16):高齢化社会における金融機関の役割(保険WG(第1回)と共催) | 4.16~17 G20財務大臣・中央銀行総裁会議(気候関連課題について金融セクターの考慮すべきことの検討等をFSBに要請) |
| | 9.24~11.13 第4回グッドプラクティス募集 11.25 自走化TF設置 グッドプラクティス「預貸部門②地方銀行(東日本)」「③地方銀行(西日本)」をまとめて「地方銀行」とすることに(預貸部門3分割)。 12.1 ~1.15 第4回グッドプラクティス投票 2.5 <u>第4回グッドプラクティス決定</u> グッドプラクティス <u>環境大臣賞</u> 選定委員会 2.22 3.9 <u>第5回定時総会</u> ・シンポジウム | | 5.13 コーポレートガバナンス・コード公表(東証) 6.1 コーポレートガバナンス・コード適用開始 9.25-27 国連持続可能な開発サミットにて持続可能な開発目標(SDGs)採択(2030年達成目標) 9.28 GPIFによるPRI署名 9.29 「ホライズンの悲劇を打ち破-気候変動と金融の安定(FSB議長)」 10. 環境省「持続可能性を巡る課題を考慮した投資に関する検討会(ESG検討会)」設置 12. TCFD設立公表(FSB) 12.12 UNFCCC COP21 パリ協定採択 |
| 2016年度 (平成28年度) | 7.7~14 臨時総会「自走化に向けた検討結果」承認 7.15~8.31 パブリックコメント「自走化に向けた検討結果について(案)」募集 11.15 第5回グッドプラクティス募集開始 12.9 パブリックコメントへの回答 | 2016年度WG活動 運用WG ・第1回(10.3):年金運用とESG情報(受託者責任の視点から) ・第2回(2.8):今後の運用WG(WG内) ・第3回(3.2):環境省「ESG検討会」事業振り返り/企業の持続的発展とESG投資(ESG検討会と共催) 保険WG ・第1回(6.3):気候リスク_FSB問題意識と情報開示の潮流の萌芽 ・第2回(2.1):TCFD提言と日本企業の対応 預貸WG ・第1回(9.9):CSR金融(気候変動等のリスクを背景に) ・第2回(長野、11.4):地産地消・地域主導型の再生可能エネルギー事業 ・第3回(静岡、2.24):地方創生と環境金融/環境金融における地域金融機関の役割 環境不動産WG ・第1回(1.24):浜松湖周辺の地域金融機関と企業、横浜市の取組紹介(観光振興と地方創生、循環型グリーンエコノミー) ・第2回(3.23):GBJ2017年春のシンポジウム(GBJと共催) 地域支援WG ・第1回(10.3):地域支援WG取組方針/高齢社会課題解決型の共創拠点 ・第2回(9.16):自然資本(UNEP FIと共催) | 11.4 パリ協定発効 |
| | 1.5 第5回グッドプラクティス募集締切 1.10~1.31 第5回グッドプラクティス投票 (12.12~)1.20 臨時総会 自走化後の会費水準→可決 2.7 <u>第5回グッドプラクティス決定</u> グッドプラクティス <u>環境大臣賞</u> 選定委員会 2.9 3.8 <u>第6回定時総会</u> ・意見交換会 | | 1.1 ポジティブインパクト金融原則公表(UNEP FI) 1.12 環境省「ESG投資に関する基礎的な考え方」公表(ESG検討会) |
| 2017年度 (平成29年度) | 5.23 子会社を含めた持株会社署名について議論 8.28~9.25 臨時総会 自走化に向けた運営規程改定 10.31~11.8 臨時総会 <u>グッドプラクティス廃止とグッドプラクティスを経ない環境大臣賞選定(大臣賞は2部門、特別賞設置)</u> | 2017年度WG活動 運用WG ・第1回(11.30):ESG情報と企業価値 ・第2回(1.31):社会的共通資本/「新たな成長」に向けて(環境省と共催) 保険WG ・第1回(7.28):TCFD最終報告書 ・第2回(9.7):認知症と金融(地域支援WG(第1回)と共催) ・第3回(12.12):UNEP FI25周年記念 PSIマーケットイベント(UNEP FI/APACラウンドテーブル共催) 預貸WG | 5.29 「責任ある機関投資家」の諸原則<日本版ステewardシップ・コード>(改訂版)確定 6.29 TCFD最終報告書公表 10.2 GPIF投資原則/行動規範変更(GPIF運営委員会) |

・環境大臣賞表彰
・第3回グッドプラクティス報告
・来賓:UNEP FI技術経済産業局長
・活動報告

・総会議長選任
・運営委員(第3期)選任
・環境大臣賞表彰
・第4回グッドプラクティス報告
・対談:環境大臣×GPIF理事/CIO
・活動報告

・総会議長選任(退任に伴う)
・会費納入等(2017年度自走化)
・環境大臣賞表彰
・第5回グッドプラクティス報告
・活動報告

2017年度
(平成29年度)
自走化

| | | | | |
|--|------|---|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・総会議長選任 ・運営委員（第4期）選任 ・監事選任 ・環境大臣賞／特別賞表彰 ・活動報告 ・新規WEBサイト公開 | 2018 | 11.9 最優良取組事例募集開始 11.20 新設予定のWEBサイトのクオリティコントロールについて議論 1.15 最優良取組事例募集締切 2.15 WEBサイト運営チームについて議論 2.20 最優良取組事例選定委員会 3.7 第7回定時総会・意見交換会 | <ul style="list-style-type: none"> ・第1回（10.3）：リース業と環境分野の対応とビジネス ・第2回（12.12）：UNEP FI25周年記念 赤道原則（UNEP FI/APAC ラウンドテーブル共催） ・第3回（飯田市, 1.26～27）：持続可能な地域社会のための地域金融機関の役割（再生可能エネルギー事業 自治体×企業×地域金融機関）、視察 環境不動産WG <ul style="list-style-type: none"> ・第1回（11.29）：働き方改革とワーキングプレイス ・第2回（2.26）：LEED／横浜銀行のLEED取得 地域支援WG <ul style="list-style-type: none"> ・第1回（9.7）：認知症と金融（保険WG（第2回）と共催） ・第2回（12.12）：UNEP FI25周年記念 自然資本と金融（UNEP FI/APAC ラウンドテーブル共催） ・第3回（2.22）：SDGs勉強会（第1回）「SDGs」 | 1.10 ESG金融懇談会（第1回開催）（環境省）※2017.6まで計7回開催 3.30 金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」公表 |
| | | 2018年度（平成30年度） 6.18～6.29 臨時総会「2017年度収支報告」「2018年度予算」承認 10.19 最優良取組事例募集開始 11.20 ESG金融戦略TF（第1回） 12.25 ESG金融戦略TF（第2回） 1.17 最優良取組事例募集締切 1.22 ESG金融戦略TF（第3回） 2.13 最優良取組事例選定委員会 3.6 第8回定時総会・意見交換会 3.6 「ESG金融大国となるための取るべき戦略」提言 | 2018年度WG活動 運用WG <ul style="list-style-type: none"> ・第1回（11.13）：サステナブル・インベストメント・フォーラム（スウェーデン大使館・ノルデア銀行共催、UNEP FI協力、運用WG・保険WG後援） ・第2回（11.20）：ESG情報と企業価値 ・第3回（2.15）：投資家の視点と企業の情報開示 保険WG <ul style="list-style-type: none"> ・第1回（6.19）：気候変動と保険業界（WG内（+保険会社関係の運用会社）勉強会） ・第2回（11.13）：サステナブル・インベストメント・フォーラム（スウェーデン大使館・ノルデア銀行共催、UNEP FI協力、運用WG・保険WG後援） 預貸WG <ul style="list-style-type: none"> ・第1回（7.27）：ポジティブインパクト原則（UNEP FI・地域支援WG（第3回）と共催） 環境不動産WG <ul style="list-style-type: none"> ・第1回（浜松, 11.27）：SDGs（エネルギーの面的真似メントと街づくり）（GBJ後援） ・第2回（3.15）：不動産投資、事業用不動産の運用データをベンチマークするArc 地域支援WG <ul style="list-style-type: none"> ・第1回（4.19）：自然資本と金融セクター（SMTB自然資本研究会と共催） ・第2回（6.5）：SDGs勉強会（第2回）「ビジネスの可能性」 ・第3回（7.27）：ポジティブインパクト原則（UNEP FI・預貸WG（第1回）と共催） ・第4回（9.19）：SDGs勉強会（第3回）「中小企業の海外進出と連携」 ・第5回（1.15）：地域の認知症／高齢者 企業の役割（国際長寿センター/長寿社会ライフスタイル研究会共催） | 6.1 改訂コーポレートガバナンス・コード公表（東証） 7.26 環境省「提言～ESG金融大国を目指して」発表（ESG金融懇談会） 9 TCFDステータスレポート公表 2.28 環境省「ESG金融ハイレベル・パネル（第1回）」 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・提言「ESG金融大国になるための取るべき戦略」承認 ・環境大臣賞（総合部門・総合部門特別賞・地域部門）／特別賞表彰 ・基調講演 ・活動報告 | 2019 | 6.21～7.5 臨時総会「2018年度収支報告」「2019年度予算」承認 10.31 脱炭素社会実現に向けた金融行動に関する緊急提言 11.8 最優良取組事例募集開催 1.22 最優良取組事例募集締切 2.6 最優良取組事例選定委員会 2.18～3.4 第9回定時総会（書面開催） 3.4 環境大臣賞・特別賞表彰式 | 2019年度WG活動 運用WG <ul style="list-style-type: none"> ・第1回（6.17）：日本のESG金融リテラシー向上（PRI日本ネットワーク／環境省と共催） ・第2回（11.20）：ESG金融における投資家の企業の評価（「脱炭素経営フォーラム2019（環境省主催）」の1セッションを運用WG（第2回）と位置づけ） 保険WG <ul style="list-style-type: none"> ・第1回（10.25）：気候変動と保険業界（WG内） 預貸WG <ul style="list-style-type: none"> ・事例から学ぶESG地域金融のあり方（6回開催）東京（6.18）、静岡（7.9）、仙台（7.24）、高松（8.29）、大阪（9.6）、福岡（10.25）（環境省、地域支援WGと共催） 環境不動産WG <ul style="list-style-type: none"> ・第1回（10.4）：今後の環境不動産WG活動について（環境不動産WG所属機関等による議論） ・第2回（10.9）：不動産ESG投資セミナー（UNEP FIと共催） ・第3回（2.12）：ローカルビジネスにとってのESG投資／事業サイドから見たローカル不動産事業 地域支援WG <ul style="list-style-type: none"> ・事例から学ぶESG地域金融のあり方（6回開催）東京（6.18）、静岡（7.9）、仙台（7.24）、高松（8.29）、大阪（9.6）、福岡（10.25）（環境省、預貸WGと共催） ・第7回（10.29）：地域循環共生圏と金融機関 ・第8回（2.10）：生涯現役社会の構築のための企業の役割（国際長寿センター共催） その他 <ul style="list-style-type: none"> ・責任銀行原則（PRB）発足記念セミナー（10.10）（UNEP FIと共催） ・PRBインパクト分析ツール説明会（1.14）（UNEP FIと共催） | 4.4 環境省「事例から学ぶESG地域金融のあり方」公表（ESG地域金融の先行事例調査に関する検討会） 5.27 TCFDコンソーシアム設立 6.28～29 G20大阪開催 9.22 責任銀行原則（PRB）発足 11月下旬 コロナウイルス感染発生確認 2.28 UNEP FI TCFD ウェビナー 3.10 環境省「ESG金融ハイレベル・パネル（第2回）」 <ul style="list-style-type: none"> ・ポジティブインパクトTF ・ESG地域金融TF設置 3.24 「責任ある機関投資家」の諸原則<日本版スチュワードシップ・コード>（再改訂版）確定 |
| | | 2020年度（令和2年度） 第1回運営委員会 意見交換会（5.18～5.22） 取りまとめ（5.26） 6.10～6.24 臨時総会「2019年度収支報告」「2020年度予算」承認 10.16 周年記念企画TF（第1回） 11.13 最優良取組事例募集開始 | 2020年度WG活動 運用WG <ul style="list-style-type: none"> ・第1回（9.29）：コロナ後の脱炭素社会づくりにおける投資家と企業の役割 ・第2回（12.11）：金融がもたらすインパクト～ステークホルダーダイアログとあるべき資本市場像～ 保険WG <ul style="list-style-type: none"> ・第1回（9.18）：コロナ禍を踏まえたESG取組の強化（WG内） 預貸WG／地域支援WG（2020年度は一体で活動） <ul style="list-style-type: none"> ・地域循環共生圏セミナー（2回開催済） 第1回（8.27）：地域循環共生圏 第2回（10.15）：地域循環共生圏実現に向けたツール 第3回（2.15）：いまさら聞けないシリーズ 第1弾 ・ESG金融/SDGsビジネスセミナー | 4.3 環境省「ESG地域金融実践ガイド」公表 4.7 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言（～5.25） 7.15 環境省「インパクトファイナンス基本的考え方」公表 10.8 環境省「ESG金融ハイレベル・パネル（第3回）」 12.25 国・地方脱炭素実現会議第1回開催 経産省 グリーン成長戦略を策 |

| | | | | |
|-------------------|------|--|---|---------------------------------------|
| | 2021 | 12.25 周年記念企画TF (第2回) | 第1回 (北海道, 9.8) : アフターコロナの持続可能な地域の創出 環境不動産WG ・第1回 (8.26) : 地域における金融機関とまちづくり ・第2回 (12.18) : 国際的なインパクト評価手法と日本ローカルにおける適用可能性 ・第3回 (3.12) : コロナ禍後のワークスペース・不動産に求められる役割 | 1.7 定 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言 (1都3県) 発出 |
| | | 1.15 最優良取組事例募集締切 2.2 最優良取組事例選定委員会 3.3 第10回定時総会・意見交換会 | | |
| 2021年度 (令和3年度) | | | | |